

政策協定書

民主党千葉県総支部連合会と千葉県知事選挙立候補予定者、白石真澄は、2009年3月投票の千葉県知事選挙に関して、自由で安心な社会の実現をめざすために下記の基本姿勢と政策協定内容について双方合意し、ここに政策協定を締結する。このことをもって、民主党千葉県総支部連合会は、今次選挙にあたり白石真澄を推薦し、その当選に向けて全力を尽くすこととする。白石真澄は、合意した基本姿勢・政策協定内容を、誠実に県政に反映し、実現に至らない事項は県民に対する説明責任を果たすことを確認する。
なお、本協定書は2通作成し、民主党千葉県総支部連合会と白石真澄が署名捺印の上、それぞれ1通ずつ保管する。

2008年12月15日

民主党千葉県総支部連合会 代表 長浜 博行 印

千葉県知事選挙立候補予定者 白石 真澄 印

記

(基本姿勢)

- 1、白石真澄千葉県知事選挙立候補予定者は、日本国憲法・地方自治法を遵守し、環境・福祉・教育・平和・自治分権の施策を推進し、自由で安心な社会の実現をめざす。
- 2、千葉県政の執行にあたっては、県民の代表である議会を尊重するとともに、県民参加・情報公開を一層おしすすめ、県民に開かれた、公平で公正な透明度の高い、県民が主人公の県政を推進する。
- 3、具体的な行政の展開にあたっては、「民主党」の政策を十分に理解するとともに、「政策協定内容」に基づき、政策を企画・策定・実施するよう努める。そのため、千葉県知事選挙で配布される「候補者マニフェスト」に、「政策協定内容」を反映させる。また両者は日常的に連携を強め、特に重要な政策決定については事前協議の機会を設け、充分その意見を反映するように努める。
- 4、具体的な選挙協力については、今後必要に応じて協議する。

(政策協定内容)

1、行財政運営について

- ・ 予算要求の公開など、予算編成過程の透明化を図ること
- ・ 財政再建は借金総額の削減を目標とし、これを任期中に実現出来るように努める。
- ・ 県民負担の公平性と財源確保のために、収入未済金の実効ある回収策を図ること
- ・ 公社等外郭団体およびそれに準ずる出資法人の徹底的な見直しを図ること
- ・ 契約については本庁所管で一括管理し、かい執行入札を廃止すること。さらに一般競争入札を原則とし、1000万円以上へと拡大すること。加えて随意契約をさらに見直すこと

2、地方分権について

- ・ 県の役割を見直し、基礎自治体への権限移譲を推進するために、基礎自治体との常設の協議機関を設けること

3、公共事業について

- ・ 区画整理事業および都市計画道路を検証し、需要予測により規模の縮小できる事業は徹底的に見直しを図ること
- ・ ハツ場ダム事業を含む公共事業の見直しを国に求めるよう努める。

4、環境について

- ・ 三番瀬保全条例を制定し、ラムサール条約に登録するよう努めるとともに、環境教育の場として活用すること
- ・ 残土・採石・砂利採取・産廃処理事業等の環境保全上十分配慮すべき事業について、現行の法律・条例に加えこれら事業を県土保全の視点から総合的に評価しより適正に実施する方策について検討すること
- ・ 企業および自治体に対し地球温暖化ガス排出権取引制度の導入を検討すること
- ・ 県内の里山および森林の保全（間伐や植林）を図ること

5、教育について

- ・ 少人数学級を推進するとともに、弾力ある運用を可能とすること
- ・ 特別支援学校の過密化の解消、および特別支援学級、普通学級における障害児への一層の支援を図ること

6、医療・福祉について

- ・ 自治体・公立病院の立て直しに全力で取り組み、安心できる医療体制の構築を図ること。
- ・ 障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例の運用について、より実効性の高い見直しを図ること

7、その他

- ・ 非正規労働者の正規雇用化の拡大や、最低賃金の引き上げ、均等待遇の実現、長時間労働の是正を図り、派遣労働法の改正など公正・公平なワーク・ルールの実現を国に求めること
- ・ 男女共同参画社会基本法に則り、条例制定も視野に入れ、男女共同参画社会の推進に努めること

以上